

埼玉大学社会変革研究センター地域共創研究部門

第1回埼大オレンジシンポジウム

「あったらいいな！」をカタチに変える埼玉の挑戦がはじまる



新しい認知症観への 変革を目指して！

～“さいたま”での領域を超えた協働の可能性を探る～

参加無料

日程 2026 **1.24** 土

時間 13:00 ~ 16:30 (受付開始 12:00)

場所 **さいたま市生涯学習総合センター**
(シーノ大宮センタープラザ10階多目的ホール)
(さいたま市大宮区桜木町1丁目10-18)
※ 大宮駅西口から徒歩7分



共催 埼玉大学・さいたま市・一般社団法人国立大学協会

後援 埼玉県・埼玉県立大学・埼玉医科大学・認知症イノベーションアライアンスワーキンググループ事務局・株式会社第一興商

下記ウェブサイトまたは右のQRコードよりお申込みください。

<https://forms.office.com/r/vM6k6aTEJF>

申込 2025年12月3日(水) 9:00 ~ 2026年1月16日(金) 17:00

埼玉大学社会変革研究センター 埼大オレンジシンポジウム担当

e-Mail: rao@gr.saitama-u.ac.jp Tel: 048-858-3761



参加登録

お申込み

プログラム

開会挨拶 (13:00~13:10)

- 13:00~13:05 坂井貴文 (埼玉大学長)
13:05~13:10 清水勇人 (さいたま市長)

【第一部】 基調講演 (13:10~14:35)

- 13:10~13:25 近江 翼 (埼玉大学 社会変革研究センター地域共創研究部門・教授)
「新しい認知症観への変革 ～“さいたま”の地域共創拠点構想～」
- 13:25~13:40 平井 篤 (経済産業省 商務・サービスグループヘルスケア産業課・課長補佐)
「オレンジイノベーション・プロジェクト ～認知症の人と共につくる
誰もが生きやすい社会～」
- 13:40~13:55 白谷 元 (さいたま市 福祉局長寿応援部いきいき長寿推進課・参事(兼)課長)
「本人、家族の声から始まる認知症と共生するまちづくり」
- 13:55~14:10 新井久稔 (埼玉医科大学 医学部・准教授)
「埼玉の認知症医療の現状、地域の精神科医療を中心に」
- 14:10~14:25 辻 玲子 (埼玉県立大学 保健医療福祉学部・准教授)
「認知症基本法を踏まえて考える“ともに生きる”ケア：看護教育と現場の協働から」
- 14:25~14:35 質疑応答
ファシリテーター：平松 薫 (埼玉大学 社会変革研究センター地域共創研究部門長・教授)

— 休憩 (20分) —

【第二部】 オレンジディスカッション (14:55~15:55)

「あったらいいな！」をカタチに変える埼玉の挑戦 ～当事者と関係者が語り合い共に考える～

- パネリスト：田邊邦代 (さいたま市認知症希望大使)
田邊直樹 (さいたま市認知症希望大使ご家族)
原田 修 (埼玉県オレンジ大使)
松本由美子 (埼玉県・さいたま市 若年性認知症サポートセンター・
若年性認知症支援コーディネーター)
黒川 愛 (さいたま市 認知症フレンドリーまちづくりセンター・
コーディネーター)
紀伊信之 (株式会社日本総合研究所 リサーチ・コンサルティング部門
高齢社会イノベーショングループ・部長/プリンシパル)
大坪直木 (株式会社第一興商 エルダー事業部・部長)
小林貴訓 (埼玉大学 理工学研究科・教授)

ファシリテーター：近江 翼 (埼玉大学・教授) ・花俣ふみ代 (認知症の人と家族の会・副代表理事)

閉会挨拶 (15:55~16:00)

- 15:55~16:00 石井昭彦 (埼玉大学 理事 (研究・産学官連携担当) ・副学長)

展示・交流会 (16:00~16:30)